

平成 25 年 8 月 16 日

熊本県水産研究センター 資源研究部
tel 0964-56-2511, fax 0964-56-4533
http://www.suiken.pref.kumamoto.jp/

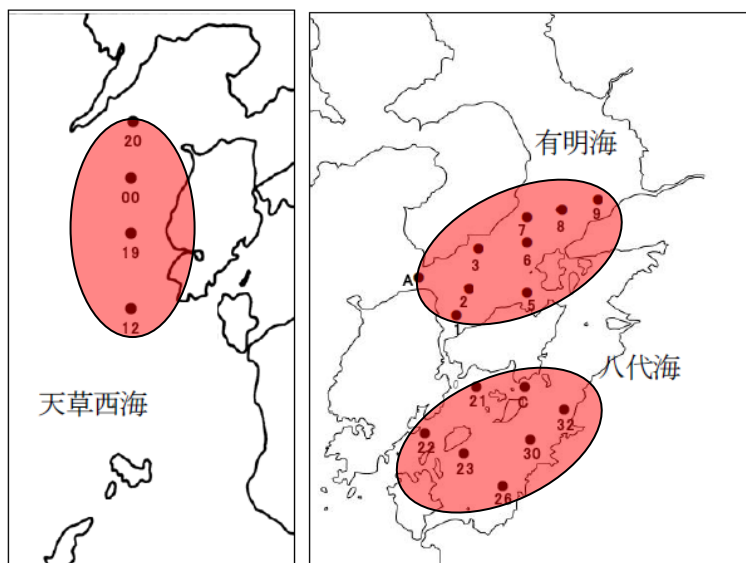
仔稚魚モニタリング結果概要（H25.4月調査分）

下図定点において円形稚魚ネット（口径 1.3m）で、昼間に表層及び中層曳きによる魚卵・稚魚採集を行いましたので、このうち、カタクチイワシとマダイ採捕の概況についてお知らせします。

※ 本調査は、毎月1回漁場観測を行うことにより、漁獲対象魚類の漁獲変動との関連性についてデータを積み重ね、漁獲予測等への活用を目指しているものです。今回は、本年4月の速報値を掲載しています。

1 調査地点

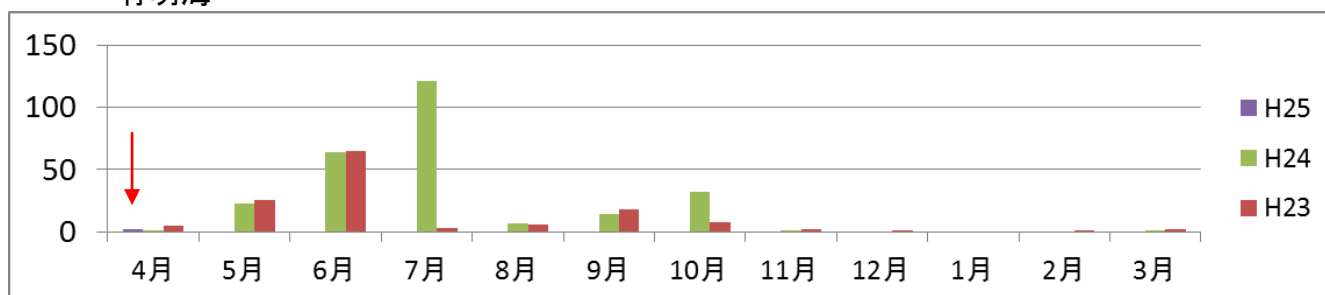
有明海9地点、八代海7地点、天草海4地点で行いました。



2 結果概要

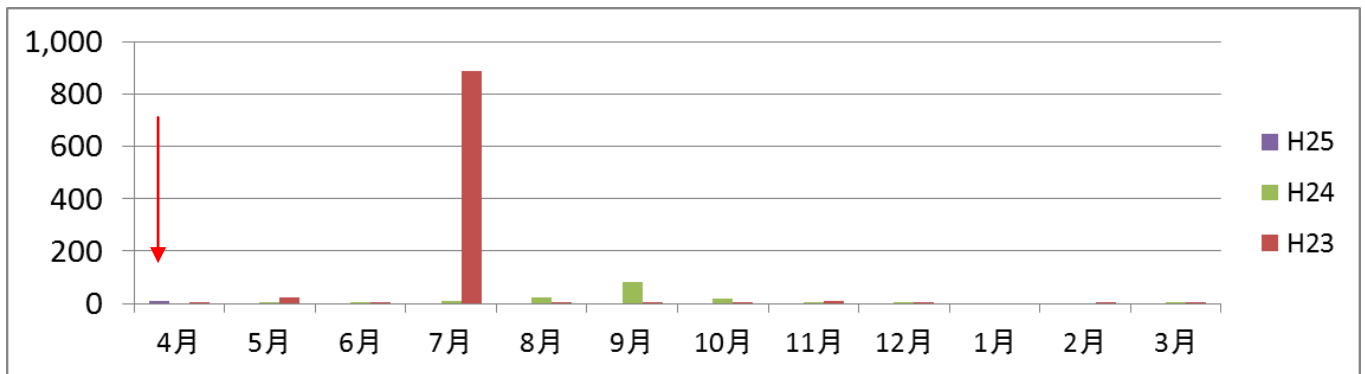
(1) カタクチイワシ仔魚

4月の出現数は3海域とも少なく、過去2ヶ年と同様の傾向を示しました。
有明海

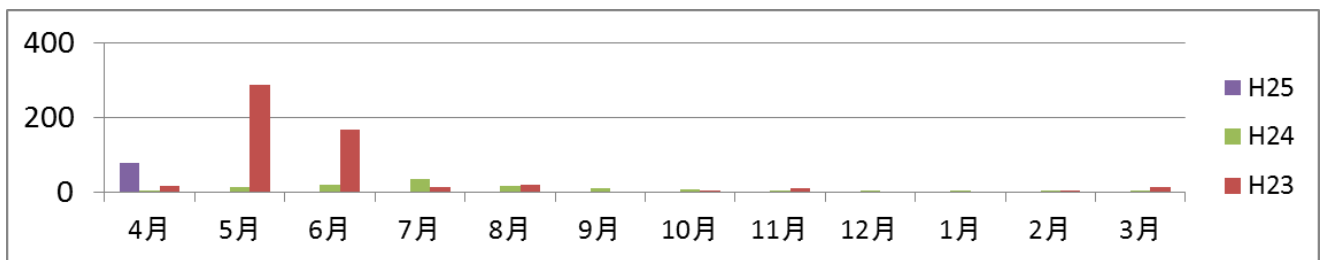


※数値はすべて海水 1,000m³ 当りの出現数です。
また、海域ごとに平均化しています。（以下同じ）

八代海



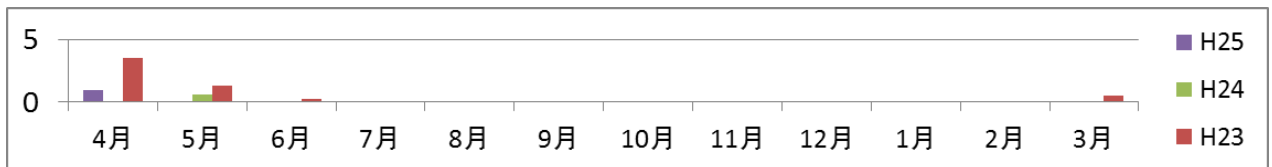
天草海



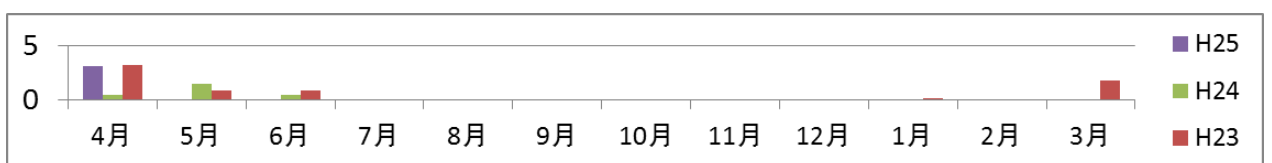
(2) マダイ仔魚

4月の出現数は、H24が3海域ともほとんど確認できず、H23との比較では、有明海が少なめ、八代海が同等、天草海がやや多めでした。

有明海



八代海



天草海

